

第18期 株主通信

2013年3月期 報告書 (2012年4月1日～2013年3月31日)

Assuring Growth and Success with IT

－ ITで、確かな成長と成功を －

証券コード：3648



AGS株式会社



代表取締役社長

小川 修一

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第18期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかながら景気回復の動きがみられたものの、欧州債務問題に端を発した世界的な景気減速、円高の長期化などの要因により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。年初以降は、政権交代に伴う景気浮揚策への期待から円安傾向並びに株価の持ち直しが進み、景気回復への期待が高まっております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、企業等のIT投資回復の兆しがあるものの、全般的には抑制姿勢は継続しており、依然として厳しい経営環境にあります。

このような経営環境の下、当社グループは、当連結会計年度（平成24年度）から平成28年度までの5年間で計画期間とする新たな経営計画を策定し、経営目標である「持続的に成長可能な経営基盤の構築」の更なる前進を図るべく、インターネット

データセンター（IDC）を中心としたデータセンタービジネスの強化・拡大やシステム開発及び運用体制の効率化推進により、中長期的な競争力の強化に取り組んでまいりました。

事業戦略面では、当社グループの事業の中核であるデータセンタービジネスの拡大に向け、これまでのクラウドサービス基盤を全面的に刷新し、新ブランド「[AGS] クラウドα」として、企業内システム向けプライベートクラウドサービス「プライベートクラウドQuick」やネットワークカメラ映像管理ソリューション「SecureNVR」、PCリモート制御サービス「SecureRemoteDESKTOP」などの新サービスの提供を開始しました。また、企業間データ連携サービス機器の増強や大量印刷サービス関連機器の更改などを実施し、データセンターサービスの一層の競争力強化に努めました。

当連結会計年度の業績につきましては、公共団体向け情報処理サービスの一部契約終了や、一般法人向けソフトウェア開発が減少したものの、公共団体及び金融機関向けシステム機器販売が堅調であったことなどにより、売上高は、16,862百万円（前連結会計年度比3.5%増）となりました。

利益面では、新データセンター稼働に伴う費用の増加や情報処理サービスにおける機械費の増加等により、営業利益は495百万円（前連結会計年度比43.4%減）、経常利益は541百万円（同39.8%減）、当期純利益は289百万円（同28.6%減）となりました。

平成26年3月期につきましては、IDCサービスやクラウドサービスの拡大を図り、経営計画の達成に向けて邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

平成25年6月



■ セグメント別売上高

情報処理サービス

(単位：百万円)



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスと、データ入力・印刷・デリバリ等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

当連結会計年度の実績につきましては、公共団体向け業務の一部契約終了や子会社の金融機関向け運用業務の減少がありましたが、IDC及びアウトソーシング案件等の増加に伴い、売上高は8,151百万円（前連結会計年度比0.9%増）、セグメント利益は、新データセンター稼働に伴う費用や機械費の増加等により、705百万円（同47.9%減）となりました。

ソフトウェア開発

(単位：百万円)



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

当連結会計年度の実績につきましては、金融機関向けソフトウェア開発案件が増加した一方、公共団体及び一般法人向けソフトウェア開発案件が減少したことにより、売上高は4,356百万円（前連結会計年度比11.6%減）、セグメント利益は、不採算プロジェクトの減少により682百万円（同12.5%増）となりました。

その他情報サービス

(単位：百万円)



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

当連結会計年度の実績につきましては、公共団体向けのパッケージソフトの販売が減少したことにより、売上高は1,971百万円（前連結会計年度比6.1%減）、セグメント利益は199百万円（同10.0%減）となりました。

システム機器販売

(単位：百万円)

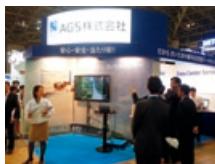


システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

当連結会計年度の実績につきましては、公共団体及び金融機関向け機器販売の大口受注などにより、売上高は2,382百万円（前連結会計年度比101.4%増）、セグメント利益は191百万円（同130.8%増）となりました。

2012.10.10 - 12

ITproEXPO2012に出展しました。



2013.01.30 - 31

「彩の国ビジネスアリーナ2013」に出展しました。



2012.11.27

第2回BCPセミナー
「災害が起きて大丈夫!と自信を持って言えますか?」を開催しました。



2013.02.15

自己株式取得(150,000株)

2013.02.22

AGS主催クラウドセミナー
「～いまさら聞けない!クラウドの真実～」を開催しました。



10月

11月

12月

1月

2月

3月

新クラウドサービス提供開始

2013.02.01 **【SecureRemoteDESKTOP】**

社外から企業内のPCやサーバに、安全かつ高速に接続できる、PCリモート制御サービス

2013.03.01 **【SecureNVRサービス】**

ネットワークカメラの映像を当社の最先端データセンターにて集中管理し、遠隔からのパン・チルト・ズーム及び映像のライブモニタリング・録画再生を可能としたインターネットベースのクラウド型監視カメラシステム

2013.03.01 **【プライベートクラウドQuick】**

当社の堅牢なデータセンターで稼働する、高い信頼性とコストパフォーマンスを兼ね備えた共有型プライベートクラウドサービス

AGSは新しいクラウドサービスを提供しています。

「AGS」クラウド 

「AGS」クラウドαで始める企業内システムのクラウド化

これからクラウド化を始める企業に最適なサービスをご提供します。

「AGS」クラウドαは、企業のIT投資を削除し、お客様のビジネスをサポートします。

クラウド導入効果

 Agility アジリティ	……迅速性
 Gainings ゲイニング	……収益性
 Scalability スケールビリティ	……柔軟性
 Cost コスト	……コスト低減



「AGS」クラウドαはさらにメリットをプラスαします



最適なスケールでスタート。
お客様のニーズに応じて必要な分だけ。
無駄を出さない最適な規模でスタートが可能です。



クラウドサービスにプラスαが可能。
IaaSサービスに加え、AGSの周辺サービスやSaaSサービスをプラスαできます。



安全と安心をプラス。
システム、データを完全に守るため、堅牢、高セキュリティなTier-4クラスの自社データセンターで運用します。

当社は、2012年3月に新データセンターを開所したことにより、2009年より提供しています「AGS」クラウドサービスをリニューアルし、新たな機能を付加し新ブランド名『「AGS」クラウドα』として再出発いたしました。

『「AGS」クラウドα』が目指しているのは、「お客様のニーズに“ピタッと合はまる”サービス」であります。サービス名称の“α”には、高度な付加価値、すなわち“プラスα”を備えたクラウドを提供しようという意気込みがあります。

“プラスα”の一つ目は、企業内システム構築においては、サーバの設置から支援いたします。お客様のニーズに応じて必要な分だけ、最適な規模でスタートが可能です。

二つ目は、当社既存サービスとの連携により、お客様のメリットを追求いたします。当社が提供している大量印刷や封入封緘、デリバリーといった多様な周辺サービスとの連携が可能です。

三つ目は、サービス提供基盤は堅牢かつ高セキュリティな自社データセンターで運用します。「AGS」クラウドαの運用拠点であるさいたまIDCは、都心部から車で40分程度の埼玉県にあります。埼玉県には海がなく、さらにセンターは河川からも離れており津波など災害の可能性が低いため、事業継続や災害からのシステム復旧という観点からも安心感があります。また国際的なデータセンターの品質基準「Tier Performance Standards」の最高ランクであるTier-4と同等レベルの要件を満たしております。

この『「AGS」クラウドα』の新サービスとして、2013年2月にPCリモート制御サービス「SecureRemoteDESKTOP」、3月には企業内システム向けプライベートクラウドサービス「プライベートクラウドQuick」やネットワークカメラ映像管理ソリューション「SecureNVR」をリリースいたしました。今後も新サービスを順次リリースしていく予定であります。

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2012年3月31日)	当連結会計年度末 (2013年3月31日)
【資産の部】		
流動資産	5,426	5,777
固定資産	9,316	9,121
有形固定資産	6,654	6,485
無形固定資産	1,060	937
投資その他の資産	1,601	1,698
資産合計	14,742	14,898
【負債の部】		
流動負債	2,944	2,707
固定負債	1,999	2,363
1 負債合計	4,943	5,070
【純資産の部】		
株主資本	9,254	9,244
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,382	7,495
自己株式	-	△123
その他の包括利益累計額	83	181
少数株主持分	460	401
2 純資産合計	9,799	9,827
負債純資産合計	14,742	14,898

POINT 1

負債合計は、新センターの設備投資等によりリース債務が前連結会計年度末比194百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比127百万円増加して5,070百万円となりました。

POINT 2

純資産合計は、自己株式の取得により前連結会計年度末比123百万円減少した一方、利益剰余金が112百万円、その他有価証券評価差額金が97百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比28百万円増加して9,827百万円となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2011年4月1日 至 2012年3月31日)	当連結会計年度 (自 2012年4月1日 至 2013年3月31日)
売上高	16,294	16,862
売上原価	12,340	13,393
売上総利益	3,953	3,468
販売費及び一般管理費	3,077	2,973
営業利益	875	495
営業外収益	50	96
営業外費用	27	51
経常利益	898	541
特別利益	62	18
特別損失	110	19
税金等調整前当期純利益	851	540
法人税、住民税及び事業税	386	242
法人税等調整額	42	△5
少数株主損益調整前当期純利益	422	303
少数株主利益	16	14
当期純利益	405	289

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2011年4月1日 至 2012年3月31日)	当連結会計年度 (自 2012年4月1日 至 2013年3月31日)
3 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,418	2,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578	△763
財務活動によるキャッシュ・フロー	△649	△769
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	190	1,090
現金及び現金同等物の期首残高	1,796	1,986
現金及び現金同等物の期末残高	1,986	3,077

POINT 3

営業活動の結果、得られた資金は2,622百万円(前連結会計年度比84.9%増)となりました。増加要因の主なもの、減価償却費1,401百万円、売上債権の減少615百万円、税金等調整前当期純利益540百万円を計上したことなどによるものです。

会社概要 (2013年3月31日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	昭和46年7月
上場市場	東京証券取引所市場第二部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 935名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
東京本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビル4階 TEL：03-3984-8471 FAX：03-6386-0911
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザリー株式会社

役員 (2013年6月26日現在)

代表取締役社長	小川 修一
取締役常務執行役員	藤倉 広幸
取締役常務執行役員	中西 弘幸
取締役常務執行役員	石井 進
取締役常務執行役員	近藤 克行
取締役執行役員	大庭 裕信
取締役執行役員	小原 孝幸
取締役(社外)	笠間 達雄
取締役(社外)	増古 恒夫
常勤監査役	細沼 弘幸
常勤監査役	酒井 一夫
監査役(社外)	井立 勝己
監査役(社外)	野上 武利

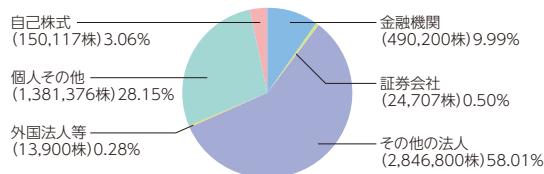
株式の状況 (2013年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	16,000,000株
② 発行済株式の総数	4,907,100株
③ 株主数	1,684名
④ 大株主	

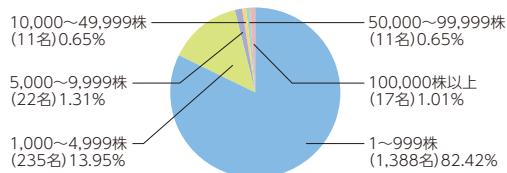
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	492,000	10.34
大栄不動産株式会社	320,000	6.73
富士通株式会社	300,000	6.31
リズム時計工業株式会社	300,000	6.31
富士倉庫運輸株式会社	250,000	5.26
株式会社りそな銀行	200,000	4.20
株式会社富士通システムズ・イースト	190,000	3.99
株式会社ティー・アイ・シー	150,000	3.15
埼玉県民共済生活協同組合	150,000	3.15
ジェイアンドエス保険サービス株式会社	125,000	2.63

(注) 1. 当社は、自己株式を150,117株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

(郵便物送付先)
お問合わせ先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-288-324 (フリーダイヤル)

公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等

未払配当金のお支払 みずほ信託銀行及びみずほ銀行
(みずほ証券では取次のみとなります)

証券会社に口座をお持ちの場合は、郵便物送付先、電話お問合わせ先及びお取扱店は、お取引の証券会社になります。

ホームページのご案内



<http://www.ags.co.jp/>

当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。



情報セキュリティ
マネジメントシステム



JQA-IM0097
受託計算業務に関わる
汎用機システムの運用管
理及びIDCの運用監視

ITサービス
マネジメントシステム



JQA-IT0050
システム運用部

能力成熟度
モデル統合

CMMI®
レベル3

2006年
6月達成

環境マネジメント
システム



JQA-EM5590
本社(さくら浦和ビル)

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。